

JR松山駅周辺まちづくりの将来像

※施設等の写真は全てイメージ

[会見要旨はこちら](#)

- ・JR予讃線、路面電車、郊外電車（大手町）、バス路線が集まる交通結節点
- ・空港リムジンバスや高速バス、将来の四国新幹線などによって、国内外から集客
- ・中央商店街や道後はもとより、東予や南予へ送り込む役割を担う

駅西口



JR松山駅だんだん通り

プロスポーツ



エンタメ



市民文化活動



- ・民間や松山市の所有地を活用し、アリーナやホールで行われるスポーツやエンタメと相乗効果が期待できる施設の民間開発を促したい（例：子どもアミューズメント施設、飲食や商業施設、アーバンスポーツ施設や交流広場、ホテルなど）
- ・地権者の意見、県内外の商業施設や開発事業者のアイデアを募りながら、エリア全体が連動して賑わう開発を目指す



交流広場



商業施設



子どもアミューズメント



ホテル



飲食



- ・経済団体の要望（5,000席程度の多目的に使えるアリーナ）と文化団体の要望（市民の文化活動の場として100席程度の小規模なホール）の両方を実現することを目指す
- ・今後立ち上げる協議会で施設の機能や規模などを検討する